

滑石中学校 学力向上プラン

令和4年9月～令和5年7月

学校教育目標

自ら進んで学び、社会性と高い志をもった生徒の育成

学校経営スローガン

～支え合い・認め合い・学び合い・高め合い 4つの合いで大きく前進!!～

具体的な目標

- 自己肯定感を感じている生徒の割合…80%以上
- 将来の夢や希望をもった生徒の割合…80%以上
- 学力調査結果における正答率 全領域で、国、県、市の平均以上

伸ばしたい力

- 基礎基本的な知識・技能
- 読解力
- 協働・対話力
- 主体性

学習の習慣化と基礎学力の定着のための取組

- わかる授業の実践
 - ・「個別最適な学び」「協働的な学び」を取り入れた教育活動
 - ・思考する場面、言語活動場面がある授業
 - ・「めあて」「まとめ」が子どもに届く授業の徹底
 - ・板書計画のある授業
 - ・生徒の実態に即した指導法
 - ・ユニバーサルデザイン教育
 - ・タブレットPCの全教科・領域での活用
- 学習規律の確立
 - ・支持的風土
 - ・滑石中スタンダードの共通実践
- 家庭学習の定着
 - ・予習・復習の習慣化
 - ・タブレットPCの持ち帰り
 - ・A Iドリルの活用
 - ・英検・漢検への取組
(卒業時に英検3級以上 50%以上)
- モジュール学習(国・数・英)と朝読書の実施

教育活動の充実

- 研究授業の一人年1回以上の実施
- 各種学力調査の積極的活用
- テストの在り方について検討
- 『キャリアパスポート』の活用
- 年間指導計画の前年度作成
- 学校行事計画の前年度起案
- 職員の資質向上のための校内研修の充実
 - ・タブレットPCを有効活用するための研修
 - ・研究授業と授業研究を核にした学力向上研修
 - ・指導と評価の一体化を図る教科部会研修
- 特別支援教育の視点の取り入れ
 - ・通級指導教室の活用と支援体制の充実
 - ・不登校対策の推進
- 毎月の生活アンケートの実施と迅速な対応による積極的な生徒理解の実践
- 要支援生徒への支援体制の確立と実践
- 生徒会活動の自主的活動の推進
- 挨拶指導の徹底